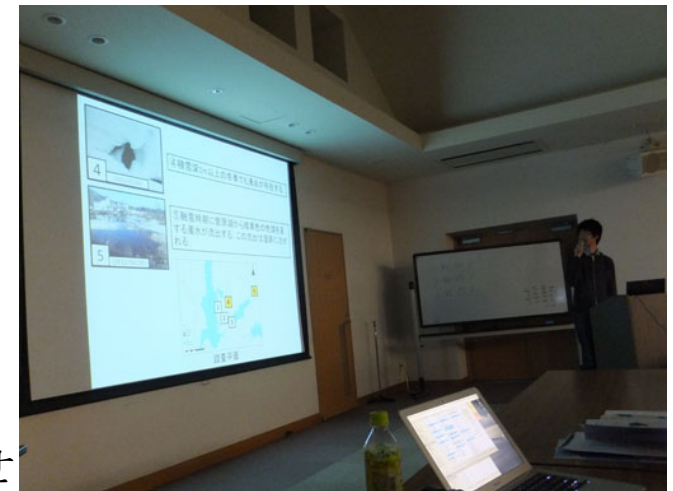


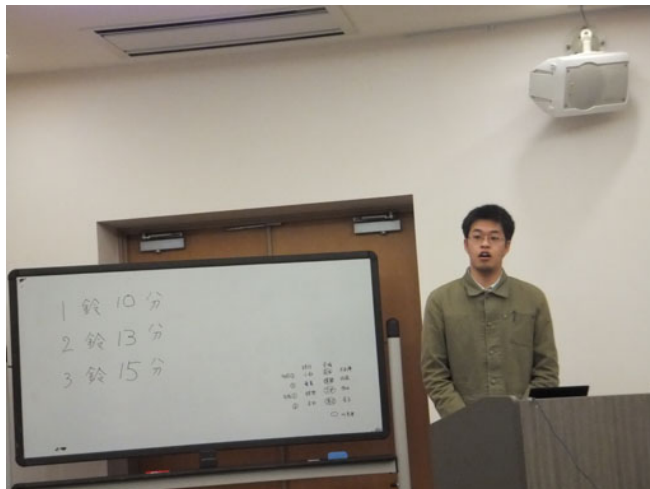
磐梯朝日遷移プロジェクト平成24年度成果報告会

2013年3月3日(日), 今年度の成果報告会が裏磐梯(休暇村「裏磐梯」天文台ホール)にて開催されました(裏磐梯の湖沼環境を考える会議との合同開催)。裏磐梯で活動されている地域の方々を中心に, 学外から25名の参加者がありました。全部で19題の研究発表が行われ, 休憩時間等も含めて活発な意見交換が行われました。

最後の総合討論では, 裏磐梯地域の自然環境保全や自然に対する人間の働きかけのあり方に関するビジョン提示, エコツーリズム活性化のための支援, 湖沼に限らず様々な環境での調査活動展開, 時限を限らない長期間の研究活動継続など, 私たちのプロジェクトへの要望と期待が寄せられました。来年度もそれぞれの調査研究を継続・発展させるとともに, 地域の期待に応えられるような活動を推進していきたいと思っています。今回の成果報告会の様子を, 学生の発表を中心に紹介します。



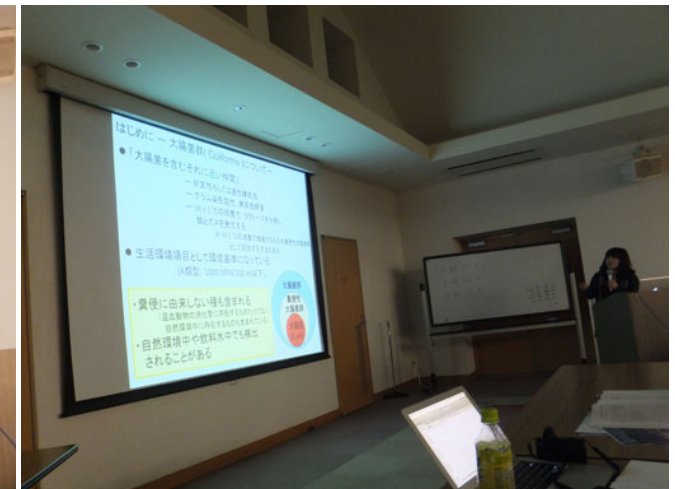
「裏磐梯地域の気象・土地被覆変化
と水質の関係性に関する研究」
中村光宏(川越研)



「裏磐梯毘沙門沼の表流水量の
調査に関する中間報告」
渡辺泰世(横尾研)



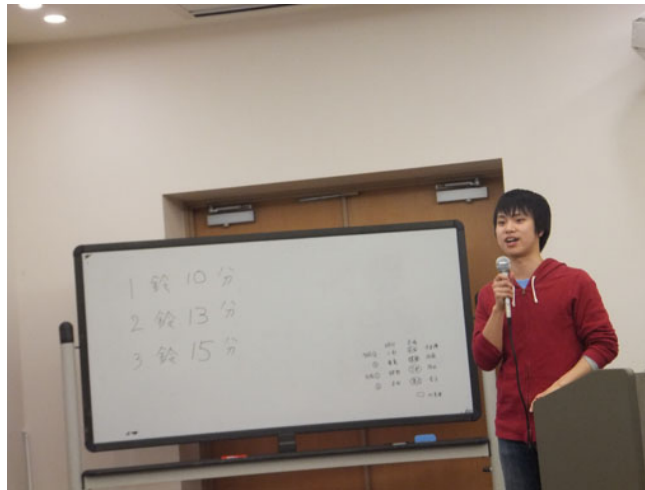
「裏磐梯地域の地下水流動の
推定および将来予測」
西牧祐香(柴崎研)



「裏磐梯檜原湖北部の
水質と大腸菌群について」
丸山瑠美(難波研)



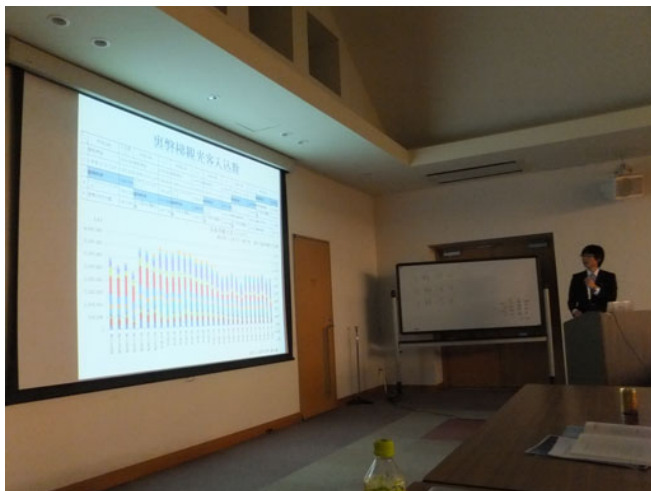
「長い距のすみれは日本と北米で独自に
進化した？ ～ナガハシスミレのDNA解析～」
猪瀬礼璃菜・加藤沙織(黒沢研)



「裏磐梯五色沼群の水生植物相、
その変化、そしてこれから」
「DNA解析を用いた従属栄養的な
イチヤクソウの正体の解明」
首藤光太郎(黒沢研)



「福島県で見つかった謎のクワガタソウ
-形態とDNAから正体に迫る」
根本秀一(黒沢研)



「裏磐梯地域におけるエコツーリズムの
現状と問題点に関する研究」
三部和哉(川崎研)



「福島県裏磐梯地域の池沼
における底生動物相」
増淵翔太(塘研)



「福島県裏磐梯地域の
オオシマトビケラ(昆虫綱:トビケラ目)」
大平 創(塘研)



会場からの質疑に鋭く切り返す廣瀬さん
（下の集合写真は撮影者のため写っていません）

裏磐梯の湖沼環境を考える会議
議長・渡邊先生の閉会挨拶

会場の後ろまでほとんどの席が埋まるほどの盛会でした。



成果報告会に参加した福島大学関係者で最後に記念撮影をしました。長時間の疲れを感じさせない笑顔が充実した一日を表しています。